

**2021年度 第8回「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」
助成金 申請書**

西暦 年 月 日提出

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟
理事長 鈴木 佑司 殿

申請枠	いずれかに○をつけてください。 <input type="checkbox"/> 新規助成枠 ・ <input type="checkbox"/> 再助成枠 ・ <input type="checkbox"/> 再研修枠 ※再助成枠には、過去の採用年から2年が経過した学校が応募できます。 (2014～2019年度助成校は再助成枠、2020年度助成校は再研修枠での申請となります。)		
学校名	(フリガナ)		
本校は、下記内容にて助成申請を行うとともに、 「教員研修会」および「活動報告会・減災教育フォーラム」へ教員を派遣いたします。 校長名 _____ (印)			
学校住所	〒		
全校児童・生徒数	名	全学級数	クラス
学校TEL		学校FAX	
担当教員名	(役職: _____)		
担当教員 Email			

申請活動の テーマ	
防災・減災教育を実施する教科領域等 (複数可)	
申請活動の実施期間 継続活動/新規活動	西暦_____年_____月_____日 ~ 西暦_____年_____月_____日 <input type="checkbox"/> 継続活動 <input type="checkbox"/> 新規活動 ※継続活動の場合は、これまでの実践資料を参考資料として添付して下さい。
対象学年/参加生徒数	_____学年 _____人 (複数可)
活動に携わる教員数	_____人
活動に参加する地域 住民・保護者等の人数	_____人 (※想定で可) 【保護者・地域住民・その他 (_____)】 ※児童生徒・教員以外で活動に参加する人の区分に丸をつけ、人数をお書きください。(複数可)
想定する災害	※該当するものに○をつけてください。複数可。 <input type="checkbox"/> 地震・ <input type="checkbox"/> 津波・ <input type="checkbox"/> 台風・ <input type="checkbox"/> 洪水・ <input type="checkbox"/> 河川氾濫・ <input type="checkbox"/> 土砂 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】
1) 貴校 (地域) における災害リスク ※地理的、社会的要因、過去の被災経験や歴史などの防災の観点からご記入ください。	
2) 貴校 (地域) における、防災・減災教育の必要性と目的 ※児童生徒の資質能力の育成やカリキュラム改善などの教育的観点から必要に応じてご記入ください。	

<p>3) 貴校の 2021 年度の防災・減災教育の全体計画 ※教科・領域、クラブ活動、生徒会活動、PTA や地域との活動も含みます。貴校の取り組みの状況に応じてご記入ください。</p>	<p>補足説明資料などがある場合は、A4 サイズ用紙（片面印刷）で添付してください。</p>
<p>4) 本申請に係る活動の具体的な計画・内容 ※できるだけ具体的に ご記入ください。</p>	<p>※活動の補足説明資料などがある場合は、A4 サイズ用紙（片面印刷）で添付してください。</p>
<p>5) 子供たちに期待する活動の成果 (例) 子どもたちのどのような資質・能力・行動力を育むか。</p>	
<p>6) 地域に期待する波及効果 (例) 地域や外部団体と連携してどのような防災・減災活動が展開できるか。</p>	
<p>7) 活動の持続発展性 例) 今年度の取り組み終了後、持続可能な防災・減災教育活動としてどのような継続・発展を目指すか。</p>	
<p>8) 助成金の必要性</p>	
<p>9) 地域団体等の協力がある場合はその団体名</p>	
<p>10) その他 (過去の発表歴等)</p>	
<p>11) 前回本プログラムに参加した際の成果と、現在の自校における取り組みの課題を踏まえて、今回どのようなことを学び、今後の取り組みの改善、継続・発展を目指していくか。</p>	<p>※再助成枠・再研修枠の学校のみ記入してください。</p>

